

微粒化 第13巻44号

2004年12月

目次

研究論文

高拡散型燃料噴射ノズル（千鳥噴射ノズル）における噴霧特性の基礎的解明

・・・・古東文哉，森一広，久保憲太郎，千田二郎，藤本元・・・・1

2波長レーザービームスキャン法による燃料噴霧の気液濃度2次元定量計測

・・・・今井康雄，森吉泰生，豊田一樹・・・・8

会告

第4回写真コンテスト開催のお知らせ

・・・・告2

第13回微粒化シンポジウム開催案内

・・・・告3

第13回微粒化シンポジウム仮プログラム

・・・・告5

会則・細則

・・・・告10

入会案内

・・・・告12

維持会員入会案内

・・・・告13

入会申込書

・・・・告16

維持会員入会申込書

・・・・告17

会員名簿の訂正と変更届

・・・・告18

投稿規定

・・・・告19

執筆要綱

・・・・告21

原稿割付見本

・・・・告24

原稿表紙

・・・・告27

表紙説明

円柱状の突起にディーゼル噴霧を衝突させると，平板に衝突させた場合よりも，突起に衝突させた方が噴霧厚さが厚く，衝突後の半径方向への成長が遅いことが確認できる。これは，衝突後の噴霧の上下からの空気導入が行われるためと考えられる。実際のエンジン内にこのような突起を設ければ，燃焼改善がはかれるかも知れない。

群馬大学工学部・若林千裕氏，斎藤正浩先生，天谷賢児先生，新井雅隆先生提供